

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 4. 通学路の要対策箇所における安全・安心の確保（第2期）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。（計画名：社会資本整備重点計画、四国圏広域地方計画）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 通学路の交通安全に資する道路の整備を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込まれる。	○
II. 計画の効果・効率性 事業間の連携により相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 通学路の交通安全に資する道路整備に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 関係事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性や、他事業者との連携が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○